

SAWAYAKA

# さわやか

ハウスの中で見つけた  
一足早い春  
「チューリップ」



「一足お先に春を」

## 特集

農地利用最適化推進委員に就任して…p2～p3

農業委員会視察研修 …………… p 4～5

農地調整部会・農政推進部会・情報活動部会の活動報告 …… p 6

平成30年度新発田市の農地賃借料情報 …………… p 7

おれらの組織紹介「(有)アグリ・システム」・INFORMATION・編集後記 … p 8

2018.

# 2月号

# 推進委員に就任して!!



利用の集積・集約化、耕作放棄地の発生防止・解消等の現場活動を行います。

## 農地利用最適化推進委員

田中 文夫(豊浦地区)

農業委員を十五年間、地域の皆様のご理解とご協力を得て務めさせていただきました。

農政の転換期に少しでも農家の皆さんの為にと思い入れをもって先輩農業委員さんとも話をしたり、教えを受けたりして活動してきました。



新規就農者との意見交換

昨年七月からは新たに農地利用最適化推進委員として、引き続き農業者の相談役をさせていただくことになりました。問題の多い大変な仕事ではありますが、魅力や可能性もあるため、推進委員として期待される活動を地区の農業委員さんと共に農地利用の最適化に向けた推進を進めて行きたいと思えます。

また、若手農業者との意見交換も積極的にを行い、サポートや魅力発信などできることがあれば行っていききたいと思っています。

委員の活動をとおして非常に有意義な体験をさせて頂き、今では新発田市全域に年齢を超え

た仲間がいっぱい出来ました。これから新発田の農業を担う若い人達には、是非農業委員・農地利用最適化推進委員として活動してほしいと願っています。



8月に実施した農地パトロール

# 特集

# 農地利用最適化

農地利用最適化推進委員は、自身の担当地域において、担い手への農地



電気柵の設置

昨年七月に新たな法律のもと、農地利用最適化推進委員に選任されました。役割については不明なところが多々あり、活動については暗中模索の状況であります。

私の担当地区は松浦地区の荒川集落、上中山集落、新荒川集落であります。いずれも農業者の高齢

## 農地利用最適化推進委員

齋藤 啓一（松浦地区）

化が進み、担い手も漸減の中で、山間地に隣接した地域であり、早くから獣害が悩みの種でありました。

「猿、熊、猪」は言うに及ばず、最近では鹿の出没により交通事故等も発生する様になりました。

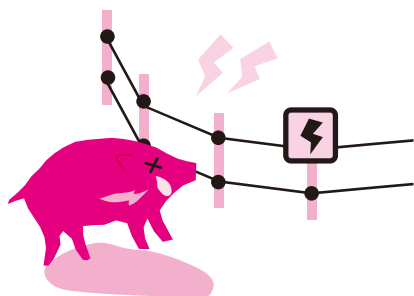
荒川・新荒川集落では、有害鳥獣対策として協議会を立ち上げ、新発田市の協力のもと国等の補助金を受け、全長11・4kmの電気柵を設置したところ効果は抜群であったことから、引き続き電気柵の延長を協議しているところです。

また、地区内には農地の基盤整備事業実施の道筋も見えてきておりますので、総合的な農地



電気柵の設置作業

の利用について地区の皆様と協議、実践してゆければと願っております。



『視察研修 宮城県美里町・福島県伊達市』

# 農業委員会 視察研修を 終えて



十一月十六日～十七日の二日間視察研修に参加し、今回は「女性が活躍する農業経営」について研修してきました。

一日目は宮城県美里町にある「(株)はなやか(伊藤恵子代表)」を訪ねました。

冬の気配を感じる広い田園の中、同社が展開する「体験型菜園レストラン野の風」で、自家栽培の米や野菜を使い手間暇かけた昔ながらのふるさとの味をいただきました。その後、代表の伊藤さんから「(株)はなやか」設立までの概要説明を受けました。

結婚と同時に就農し専業農家となり、平成十三



「(株)はなやか」代表者からの説明

年にオープンした「農産物直売所・花野果市場」内に「農家レストランはなやか亭」を開業し、お惣菜やおにぎり、餅、お菓子などの加工品も同市場内で販売を始めました。

平成二十二年に農業の六次産業化を目指して「(株)はなやか」を設立し代表



農産物直売所 はなやか 花野果市場直売所にて

取締役に就任。  
立ち上げ時から運営に携わっている「農産物直売所・花野果市場」の経営も任されているそうです。直売所の出店者は一九〇名を超え、地元食材を使った食のイベントに出店するなど地域活性化にも貢献しています。

直売所には野菜等のほか、三十〜四十種の加工品もあり、直売所に野菜を納入する農家の方々が加工品などを購入していく機会も多く、コミュニティビジネスにも波及しているそうです。

伊藤さんは農業委員を務めており、宮城県内の女性農業委員組織の代表として「もっと女性委員の仲間を増やしてより積極的に活動したい」と語ってくれました。

二日目は福島県伊達市のJAふくしま未来の直売所

「みらい百彩館 めぐべ」を訪ねました。生産農家から届けられる新鮮で美味しい野菜や旬の果物が

並んでおり、価格や品質などの分かりやすい陳列に好感がもてました。店内の販売員はほとんど女性の方でした。

「女性が活躍する農業経営」と題しての研修でしたが、男女共同参画基本法が成立してから二十年近くになり、男女自ら実践して経営参加や社会参画の推進に向けて活動しなければならぬ時代だと思いました。

(中村 正人委員)



農産物直売所 はなやか 花野果市場

# 「各部会 活動報告」

## 農地調整部会

部会長 鹿島芳夫

平成二十九年度は、農地利用最適化推進委員と共に、耕作放棄地の解消に向けた活動、違反（無断）転用や不法投棄防止のための監視・巡回、所有権移転された農地の利用状況調査、農地等の利用の最適化に関する指針の策定を農地調整部会が中心となって企画し実施しました。

### 「農地パトロール」

農地利用意向調査を基にして市内十地区に分け、十日間にわたり市農水振興課と農業委員会事務局とともに利用状況調査を行いました。

### 「現地調査」

新規取得農地の管理状況や本年度の作柄、新品種の生育状況などの現地調査を実施しました。調査を終え、耕作放棄地には心が痛みました。耕作可能な農地は農地中間管理事業等を利用し、耕作放棄地を少しでも減らしたいものです。

## 農政推進部会

部会長 星野幸雄

昨年は新たな法律のもと、農業委員会は農業委員・農地利用最適化推進委員によって組織され、一年目のスタートでした。

### 「委員の研修及び

### 視察研修の企画、立案」

昨年十一月に、宮城県美里町及び福島県伊達市を訪問し有意義な視察研修を終えることができました。

### 「農業者との意見交換会」

今年も、「市政に届けよう！農業者の声を」をテーマに、二月下旬に開催を予定しています。参加者は様々な分野の方にお話ししており、活発なご意見を期待しています。

### 「農業者年金加入推進及び

### 研修会の開催」

年一回、県農業会議から講師を招き農業者年金の研修会を行い、さらに県農業会議主催の研修会にも出席しています。今年も加入推進に全力で取り組んでまいりますので、皆様のお宅に地区担当者が訪問いたしましたら、よろしくお願いたします。

## 「情報活動部会」

部会長 津村賢

情報活動部会では、日頃の農業委員会活動をはじめ、農業情勢や農地法・農業委員会法等について情報の収集と発信を目的に活動しています。中でも全国農業新聞への地域の話題や情勢等の投稿や、新発田市農業委員会広報誌「さわやか」の発行に力を入れています。

「さわやか」では、市内で頑張る方々を中心に取り上げ、新たに挑戦を始めた新規就農者、地域農業の維持・発展に奮闘する農業者、生産組織及び農業関連の方々地域の魅力や今後の課題等についてお話しを伺い、多くの方に共感し応援して頂けるよう紹介しています。

今後とも新発田市農業の魅力の発信と必要な情報掲載に努め、皆様に愛読される広報誌となるよう部会委員一同活動していきます。

# 平成29年中に公告した新発田市の農地賃借料情報をお知らせします。

\*この情報は、平成29年中に公告した農地の賃借契約のデータを単純集計したものです。

(単位:10a当たり)

区分 地区	1 データ数(6,622) ※最多契約額【20,000円】	2 データ数(3,039) ※最多契約額【15,000円】	3 データ数(1,513) ※最多契約額【15,000円】	4 データ数(128) ※最多契約額【7,500円】	畑 データ数(279) 【最多契約額】【15,000円】
賃借料	【最高契約額】 【39,715円】 【平均契約額】 【19,729円】 【最低契約額】 【5,000円】	【最高契約額】 【30,000円】 【平均契約額】 【15,969円】 【最低契約額】 【5,000円】	【最高契約額】 【21,900円】 【平均契約額】 【14,253円】 【最低契約額】 【7,472円】	【最高契約額】 【15,000円】 【平均契約額】 【8,300円】 【最低契約額】 【7,500円】	【最高契約額】 【30,000円】 【平均契約額】 【12,210円】 【最低契約額】 【1,000円】
新発田	◎圃場整備済地区	左記以外			※畑の金額については、新発田市全域のデータになっております。
五十公野	◎圃場整備済地区	◎圃場整備未済地区 五十公野・金谷・下新保・ 古寺・上新保・山崎・江口 ・丑首・下内竹・小見・上 内竹			
松浦	◎圃場整備済地区	◎圃場整備未済地区 六日町・八幡・(浦・浦新 田)・松岡・荒川・八幡新 田	◎圃場整備未済地区 大崎・上中山・新荒川・田 家		
米倉	◎圃場整備済地区		◎圃場整備未済地区 米倉・山内・大槻	中々山	
赤谷				全区域	
川東	◎圃場整備済地区	◎圃場整備未済地区 大友・敦賀・下羽津・南楯 ・上楠川・下楠川・石喜 ・東姫田・岡田・西姫田・下 高関・上三光・下三光	◎圃場整備未済地区 本間新田・上羽津・虎丸 ・板山・小戸・宮古木	田貝・長峰	
菅谷	◎圃場整備済地区	◎圃場整備未済地区 北中江・麓・上中江・蔵光 ・下中江・中倉・×切・上 荒沢・溝足・下中山・下寺 内・小出・上寺内・菅谷 ・上石川・中川・下石川・滝 ・熊出	◎圃場整備未済地区 繁山・丸市・横山		
加治	◎圃場整備済地区	◎圃場整備未済地区			
佐々木	◎圃場整備済地区	◎圃場整備未済地区			
豊浦	◎圃場整備済地区	◎区画整備地区 10～20a区画全域	◎福島潟周辺並びに 山沿地区で圃場整備 未済地区		
紫雲寺	◎圃場整備済地区	◎圃場整備未済地区			
加治川	◎圃場整備済地区	◎圃場整備未済地区	◎山沿地区で圃場整 備未済地区		

※農地法の改正により標準小作料が廃止されたことに伴い、新発田市では上記のとおり賃借料の目安となる情報提供を行います。

# まねらの組織紹介

今回は、菅谷地区を中心に営農している  
(有)アグリ・システムにおじゃましました。  
(担当 黒岩 鈴江委員)

## 安心な農産物の生産を

(有)アグリ・システムは平成八年七月一日、地域農作業の受け皿として、経営理念「謙虚と感謝」を掲げ、安心して食べられる農産物を生産する地域の為になる会社として設立しました。

三月から十月は農業を、冬期間は土木建築業を行い、現在、役員4名と従業員6名、季節パート2名で、経営内容は水稲73ha、大豆1ha、ブロッコリーや長ネギも作付けし、市内の市街地にアンテナショップおにぎり店「むすびや」も展開しています。

市のふるさと納税返礼品としても使われている「越後菅谷殿様米」は、源平の戦いで手柄を立てた、佐々木三郎盛綱が地頭として地元の要害山に築城し統治していたことにちなみ商標登録をしました。残留農薬「ゼロ」、放射能・カドミ

ウム「検出せず」で赤ちゃんの離乳食にも安心です。

今後の目標として、グローバルギャップ（世界基準の農業認証）に合格したことを受け、輸出も視野に入れた経営規模拡大を図り、一層安全安心な農作物の生産に努めたいと語ってくれました。



## 編・集・後・記

昨年の水稲作況指数は、全国100、新潟県96、下越北98と「やや不良」の結果となりました。春からの低温、日照不足等で収量、品質に大きく開きがあったようです。特に青未熟米が多かった作柄ではなかったでしょうか。

さて、平成30年産米からの生産調整の見直しにより、国からの生産数量目標の配分が廃止、米の直接支払交付金も廃止となりますが、非主食用米等の転作作物に対する直接支払は継続の見込みとなりそうです。それによって産地が主体的に生産量を判断する仕組みになるようで、県から市町村に、そして市農業再生協議会から農家に作付け目安となる数量が示され、数量以内の生産作付けとなりますが、米価安定維持のため需要に応じて生産を行うこととなります。

厳しい農業環境ではありますが、本年も何事もなく豊作でありますようにと願うばかりです。

(記 川崎 義明委員)

## INFORMATION

### 農地(田)の権利移転の手続きは、4月10日(火)までに

田は、作付けが始まると、権利の調整が難しくなりますので、原則として4月が売買や貸し借りの権利移転の最終月になります。

田の売買や貸し借りを予定されている方は、早めに農業委員会に書類を提出してください。

◎畑は、作物の権利調整がついていれば、売買や貸し借りの書類を通年で受け付けています。

### 全国農業新聞を読もう!!

週刊 金曜日発行 月700円、年8,400円(消費税別)

3ヵ月無料試読みキャンペーン実施中!

詳しくは農業委員会事務局または農業委員まで。

#### 全国農業新聞購読料口座振替日のお知らせ

《3ヵ月ごとの方》	1・2・3月分	平成30年 5月10日(木)
	4・5・6月分	平成30年 8月10日(金)
	※現金納付の方は、口座振替日が納付期限です。	
《半年ごとの方》	1~6月分	平成30年 7月20日(金)
	7~12月分	平成31年 1月21日(月)